

事務事業マネジメントシート（令和元年度実施分）

			事業区分	重点
事業名	クルーズ受入事業			
所管課	港湾空港局港湾振興部クルーズ支援課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か	
開始年度	平成27年度		海外船社によるアジアクルーズ市場開拓が進むにつれて、中国・韓国と近接する博多港のクルーズ寄港地としての需要が増大。寄港数増加とともに大型化が進んでいるため、クルーズ船を安全かつ円滑に受け入れるとともに、乗客等の満足度向上のため、受入体制の充実を図る必要がある。	
根拠法令	無し			
行政計画				

基 本 計 画						
施策コード	主	5-6-2			施策成果指標	外航クルーズ客船寄港回数(暦年) (R1年 206回)
	再					
分野別目標	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている					
施策	国内外への戦略的なプロモーションの推進					
事業群	クルーズ客拡大への取組み					

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	クルーズ船によって来福する乗客及び乗組員
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	博多港におけるクルーズ船の大型化等に対応しながら、クルーズ船を安全かつ円滑に受け入れるとともに、来福する乗客及び乗組員の満足度を向上させる。

実施内容(手段)	令和元年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	<ul style="list-style-type: none"> ●受入業務のアウトソーシング等による、安全かつ円滑なクルーズ受入の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・中央ふ頭と箱崎ふ頭間を結ぶ連絡バスの運行 ・観光バス待機場の料金徴収等 ・箱崎ふ頭における、税関検査施設の管理 ・中央ふ頭・箱崎ふ頭における観光バス等の交通整理員の配置 ●クルーズ客等の満足度の向上を目的とした取組み <ul style="list-style-type: none"> ・日本人クルーズ客を対象とした観光案内 ・市営渡船を活用した寄港地観光ツアーの実施 ・中央航路内における大型船と小型船の行き会い調整の検討

事業費(千円)		
令和元年度決算額(見込額)		
歳出合計		146,692
歳入	特定財源	26,182
	一般財源	120,510
前年度決算額・翌年度予算額		
年度	H30	R2
歳出合計	130,713	170,537
歳入	特定財源 36,124	37,292
	一般財源 94,589	133,245

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)		②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)		③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)		④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)	
	クルーズ船における受入体制の充実		<ul style="list-style-type: none"> ・クルーズ船が安全かつ円滑に受け入れることで、乗客の観光時間の確保が可能 ・クルーズ船によって来福する乗客及び乗員の博多港寄港時の満足度が向上 		<ul style="list-style-type: none"> ・博多港がクルーズ寄港地に選定される ・博多港のクルーズ港としてのイメージの向上 		外航クルーズ船寄港数増につながる	
	指標の内容		実績		指標の内容		実績	
	年度		H30		年度		H30	
活動の指標	目標		R1		目標		R1	
	実績		R2		実績		R2	
	達成率		最終年度		達成率		最終年度	
	R 年度		R 年度		R 年度		R 年度	
成果の指標(KPI)	目標		H30		目標		H30	
	実績		R1		実績		R1	
	達成率		R2		達成率		R2	
	R 年度		R 年度		R 年度		R 年度	

事務事業マネジメントシート（令和元年度実施分）

			事業区分	重点
事業名	アイランドシティ環境共生型まちづくりの推進			
所管課	港湾空港局アイランドシティ事業部分譲推進課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か	
開始年度	平成15年度		アイランドシティ事業計画において、先進的な環境共生都市づくりを推進することとしているため	
根拠法令	なし			
行政計画	なし			

基本計画					
施策コード	主	8-2-1			施策成果指標
	再				
分野別目標	国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている				
施策	高度な都市機能が集積した活力創造拠点づくり				
事業群	先進的モデル都市アイランドシティのまちづくり				

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか	実施内容(手段)	令和元年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか		事業費(千円)		
	アイランドシティまちづくりエリア		令和元年度決算額(見込額)				
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか			歳出合計	0		
				歳入	特定財源	0	
					一般財源	0	
				和白海域に面する絶好のロケーションを活かした魅力ある住空間を形成する	前年度決算額・翌年度予算額	年度	H30
		歳出合計	0			5,400	
歳入	特定財源	0	2,700				
	一般財源	0	2,700				

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)		②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)		③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)		④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)	
	○開発事業者等へのヒアリング及び誘致活動の実施 ○アイランドシティのPR活動の推進 ○分譲完了地における事業の進捗管理		○事業者による自由で先進的な事業提案を誘導する公募を実施し、土地分譲が進む ○ZEH住宅など環境性能の高い住宅の開発が進む		○和白海域に面する絶好のロケーションを活かした魅力ある住空間が形成される		○福岡市を牽引する「先進的なまちづくり」が実現する	
	活動の指標	指標の内容	実績	目標	成果の指標(KPI)	指標の内容	実績	目標
		年度	H30年度	R1年度		年度	H30年度	R1年度
		目標	100	150		目標	77%	81%
		実績	78	122		実績	80%	81%
活動の指標	企業との協議件数(累計)	達成率	78.0%	81.3%	成果の指標(KPI)	達成率	103.9%	100.0%
		目標				目標		
		実績				実績		
		達成率				達成率		
活動の指標		目標			成果の指標(KPI)	目標		
		実績				実績		
		達成率				達成率		
		達成率				達成率		

事務事業マネジメントシート（令和元年度実施分）

			事業区分	重点
事業名	空港推進事業，福岡空港整備事業費負担金			
所管課	港湾空港局空港振興部 空港整備推進課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か	
開始年度	平成15年度		福岡空港については，将来的に需給が逼迫する等の事態が予想されるとして，平成14年，国の交通政策審議会航空分科会の答申において，抜本的な空港機能力向上方策等についての総合的な調査の必要性が明記された。	
根拠法令	空港法			
行政計画				

基本計画					
施策コード	主	8-4-1		施策成果指標	
	再				
分野別目標	国際競争力を有し，アジアのモデル都市となっている				
施策	成長を牽引する物流・人流のゲートウェイづくり				
事業群	空港機能の強化，利便性向上				

福岡空港乗降客数 (H34年度目標値:1,800万人　うち国際線350万人)	
---	--

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 福岡空港(空港利用者)	実施内容(手段)	令和元年度, 目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか 滑走路増設事業及び平行誘導路二重化(国内線ターミナルビル工事等)において, 市として関係機関と協議, 調整を行った。	事業費(千円)		
	対象をどのような状態にしたいのか 滑走路増設と平行誘導路二重化により, 抜本的な空港能力向上を図る(空港利便性向上を図る)。			令和元年度決算額(見込額)		
事業目的				歳出合計	2,394,002	
				歳入 特定財源	2,154,000	
				一般財源	240,002	
				前年度決算額・翌年度予算額		
				年度	H30	R2
				歳出合計	2,560,245	2,904,000
				歳入 特定財源	2,304,000	2,613,000
				一般財源	256,245	291,000

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー（ロジックモデル）

①活動アウトプット
（どんな活動を行うのか）

・国による平行誘導路二重化が早期完成するよう市関連事業の調整を行う。
・国による滑走路増設の早期完成に向けた協力、市関連事業の調整等を行う。

②結果アウトプット
（活動の結果、どうなるのか）

・平行誘導路二重化事業が円滑に進む。
・滑走路増設事業が円滑に進む。

③中間アウトカム
（その結果、対象はどうなるのか）

・平行誘導路二重化の実現による空港能力の向上
・滑走路増設の実現による空港能力の向上

④最終アウトカム
（その結果、市としてどうなるのか）

・国内外との交流基盤である福岡空港の機能が強化され、福岡市の国際競争力の向上が実現する。

活動の指標	指標の内容	年度	実績		目標	
			H30年度	R1年度	R2年度	最終年度
		目標				R 年度
		実績				
		達成率				
	目標				R 年度	
	実績					
	達成率					

成果の指標（KPI）	指標の内容	年度	実績		目標	
			H30年度	R1年度	R2年度	最終年度
	滑走路増設と平行誘導路二重化の実現	目標				R 年度
		実績				
		達成率				
	目標				R 年度	
	実績					
	達成率					